

令和元年度（2019年度）産山学園便り

夢創造

令和元年9月27日（金）no.18 文責：上田

ヒゴタイ交流生受入



24日（火）、第32回ヒゴタイ交流歓迎式典を行いました。タイからの交流生4名（ニックネーム：ビンゴ・リウ・パン・ハン）と引率教員1名（トン先生）が22日（日）に来日、産山での3週間の交流がスタートしました。

歓迎式式典には、九州農政局や県農林水産部・商工観光労働部、県教育委員会、阿蘇教育事務所、村議会などの多数の来賓の皆さんをお迎えし、ヒゴタイ交流の意義も村内外にアピールすることができました。

交流生には学園生との交流を通して産山、そして産山学園のよさを実感してほしいと願っています。

《交流生の主な活動》

22日（日）来日

24日（火）役場表敬・村内見学

歓迎式典・レセプション（うぶやま牧場）

26日（木）記念植樹（運動広場）

27日（金）九州農政局・熊本県庁表敬

28日（土）PTA 交流の集い（ファームビレッジ）

30日（月）阿蘇教育事務所表敬

・日本文化体験（阿蘇中央高校）

7日（月）浴衣着付け体験

9日（水）送別式典

10日・11日（木・金）長崎・佐賀研修

13日（日）帰国

※ 英会話、ダンス、木工、部活動、剣道等々、学園滞在中は、学園生と一緒に学習する機会も設けています。

歓迎式典では、交流生の立派な日本語でのスピーチも聞かれ、来日に向けていろいろと準備されていたことが察せられてうれしく思いました。



【学園生全員による出迎え】

【7年生のクラス歓迎会】



【サティカセ校校長挨拶の代読】

